

第1回原子燃料サイクル施設対象原子力災害避難対策検討会 議事概要

日時：令和元年12月24日（火）14：00～15：00

場所：県庁北棟2階災害対策本部室

1 開会

2 挨拶

松野危機管理局次長 あいさつ

3 議 事

（1）原子燃料サイクル施設の概要及び防災範囲について

資料1に基づき、事務局から説明。

（2）「原子燃料サイクル施設の原子力災害時における避難の基本的な考え方（案）」について

資料2～4に基づき、事務局から説明。

<意見・質疑>

○六ヶ所原子力規制事務所

二又、第三二又、第四雲雀平地区について、住民感情を考えると、案のような原子力サイクル施設に近づくルートではなく、いったん西側に進み横浜町を通るルートの方がいいのではないかと。

そもそも、ルートを案のとおりとしたとしても、横浜町をとおりるルートで避難しようとする住民はいるかと思われる。

○事務局

ルートについては再検討する。

なお、ルートを案のとおりとした場合、横浜町を通るルートは交通規制の上、決められたルートを通っていただくようにする。そうしないと、避難をコントロールできない。

○六ヶ所村原子力規制事務所

福島原発事故以降、ペットの避難について様々議論されているところ。

本考え方ではペットには触れないのか。

○事務局

事務局としても、ペット避難についての検討が必要であることは承知している。

ペットの避難について、どのレベルで記載するかという問題もある。

本考え方はあくまで原則を述べるものであり、ペットの避難については今後作成する六ヶ所村の避難計画であったり、その先にある避難所開設・運営のためのマニュアルに記載する方法もあるところ。

意見としては伺ったので、検討する。

○健康福祉政策課

本日欠席している青森県医師会の村上委員から検討会前に御意見をいただいたところ。

たとえば、村内南部への避難を原則としているが、北部への避難もあり得るのではないかなど。

本日の事務局説明を聞くと、東通原発の避難もあり住民が混乱しないようにとの配慮からである旨理解した。

村上委員には、本日の内容をご説明するとともに、村上委員からの意見に対し、現状でお答えできるものはお答えし、また、検討を要するものはご検討いただきたい。

○事務局

承知した。本検討会后速やかに村上委員には説明に伺うこととする。

(3) 今後の進め方について

資料5に基づき事務局から説明。

(4) その他

事務局から、本日説明した基本的な考え方（案）に対する意見照会及び第2回検討会に係る日程照会について説明。

4 閉会

以上